

PCフォーラム

2026年1月号
<https://dappe.com>
mail:dappepc@gmail.com



JA 水郷つくばパソコン研究会会報

担当部署：JA水郷つくば営農部
営農企画課
土浦市田中1-1-4
電話 029-823-7001



研究会の皆様

いつも会の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

2026年もどうぞよろしくお願ひいたします。
皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

特集 コンピューターウィルスと著作権

すでにご承知のこととは思いますが、あらためてご確認ください。

マルウェアとは？

セキュリティソフトが検出するマルウェアというのは不正なHTMLファイルやPDFファイルに潜む、フィッシング詐欺に利用されます。このファイルを開くと、偽のウェブサイトに誘導されたり、個人情報が盗まれたり、さらなるマルウェアをダウンロードされたりする可能性があります。

これらはメールの添付ファイルによるものが主なもので

詳細

種類: 「HTML/Phishing. Agent」や「PDF/Phishing. Agent」など、ファイル形式によって区別されることがあります。

手口:

正規のサービスや企業を装い、偽のメールやメッセージを送付します。

メールに添付された不正なHTMLファイルやPDFファイルに仕込まれたリンクをクリックすると、偽のウェブサイト(フィッシングサイト)に誘導されます。

偽サイトで、氏名、パスワード、クレジットカード情報などの個人情報を入力させられます。

被害:

個人情報が窃取される。

別のマルウェアがダウンロードされる。

金銭的被害やアカウントの乗っ取りにつながる。

対策

不審なメールは開かない:

送信元が不明なメールや、件名や本文に不審な点があるメールは開かないこと。

URLの確認: メール内のリンクはクリックせず、マウスカーソルをあてて、表示されるURLが正規のものか確認します。

セキュリティソフトの利用:

セキュリティソフトを常に最新の状態に保ち、不正なファイルを検出・駆除できるようにします。

不用意な個人情報の入力は避ける:

リンク先で個人情報の入力を求められても、正規のサイトか確認できるまで絶対に入力しないようにします。

ランサムウェアとは？

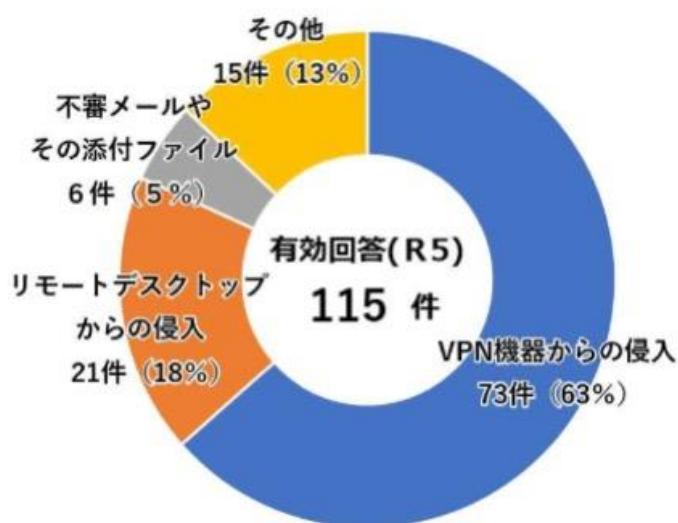
ランサムウェアとは、身代金(Ransom)とソフトウェア(Software)を組み合わせた造語で、感染したコンピュータのファイルやシステムを暗号化して使用不能にし、復旧と引き換えに金銭(身代金)を要求する悪質なマルウェア(不正プログラム)です。

近年はファイルを暗号化するだけでなく、盗んだ機密情報を公開すると脅す「二重恐喝(ダブルエクストーション)」という手口が主流となっています。

企業活動停止や重大な情報漏洩につながる深刻なサイバー脅威となっています。

警察庁「令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」によると、ランサムウェア被害の感染経路については「VPN 機器からの侵入」が63%と最も多い結果となっています。

最近ではアサヒビールやアスクルの被害が長期化することになりました。



VPN 装置はインターネットと社内ネットワークの境界に位置するセキュリティー機器です。多くの会社組織では VPN 装置でユーザーを認証し、正規のユーザーだけが社内ネットワーク内にアクセスできるようにしています。自宅などから会社のサーバーにつなぐ場合には、認証情報(ユーザーIDとパスワードなど)の入力を求め、それが正しい場合のみアクセスを許可するという仕組みです。

ハッカーはこのユーザー認証を回避してネットワークに侵入するのです。それは、VPN 装置のソフトウェア(ファームウェア)の脆弱性を突くということであって、結局は VPN 装置のファームウェアにも脆弱性があるということなのです。

今後は大企業ばかりでなく中小企業もターゲットにされる恐れがあります。

著作権に注意！

勘違いの結果が 122 万円賠償に！

最近では著作権に細心の注意することが必要な時代となっています。

11月に以下のような著作権侵害による損害賠償の事案がたて続けにありました。

1.小学校の学年通信でイラスト無断使用 稲敷市、作者に損害賠償 23 万円支払い和解

(茨城新聞クロスアイ)

2.チラシでイラスト無断使用、著作権侵害で市が12 2万円賠償へ…職員がフリー素材と勘違い(読売新聞オンライン)

今は簡単にイラストをダウンロードできますが、それを使用したものをインターネット上にアップする事で著作権侵害があらわになることが多いのです。学年通信や市のチラシでさえもイラストや写真などの使用には気をつけなければなりません。

QRコードは 2025 年 4 月からの年間予定です

2026 年 1 月

1/06 WEB

1/13 定例会 講座

1/20 WEB

1/28 定例会、PC フォーラム発行など



2 月

2/03 WEB

2/10 定例会 講座

2/17 WEB

2/24 定例会、PC フォーラム発行など

